

平旧城跡周辺 防災まちづくり活動ニュース

平成 27 年 9 月発行 いわき市 危機管理課

総合防災訓練とあわせて 第1回防災まちづくりワークショップを実施しました

8月30日（日）に「平成27年度いわき市総合防災訓練」とあわせて、福島県立磐城桜が丘高校にて、「第1回平旧城跡周辺地区防災まちづくりワークショップ」を実施しました。

訓練会場の全体の様子

「防災まちづくりワークショップ」は、平旧城跡周辺地区を含む市内3地区で地域の助け合いによる防災力向上を目的として、地区の住民のみなさんの話し合いによるハザードマップや計画づくりを、平成27・28年度にわたり全10回で行います。



第1回目は、避難訓練に参加した約240人により、「土砂災害想定図上訓練（ワークショップ）」を行いました。（内容は裏面参照）

ワークショップでは、6テーブルに分かれて、みなさんが日ごろ感じている地区の課題や危険箇所などについての話し合いが行われました。ここでは今後の地域の安全性、防災性の向上のための貴重な情報やご意見が出され、テーブルごとの発表を行った後、清水市長による講評、炊出し訓練によるカレーライスの配給なども行われ、訓練を終了しました。



地図への情報記入の状況



地図を囲んだ話し合いの状況



市長の講評

防災まちづくりワークショップは10月以降も続けて開催します。10月には活動の参加予定者や進め方の確認を行い、今回の図上訓練の成果を活かした話し合いを進める予定です。2回目からでも参加できますので、是非参加してみませんか。（お問い合わせ先は下欄をご覧ください。）

◆防災まちづくり活動支援事業に関するお問合せは



いわき市行政経営部危機管理課：植野（うえの）、久野（ひさの）、藁谷（わらがい）
（電話 22-7551（直通））

★ 第1回ワークショップで話し合った内容 ★

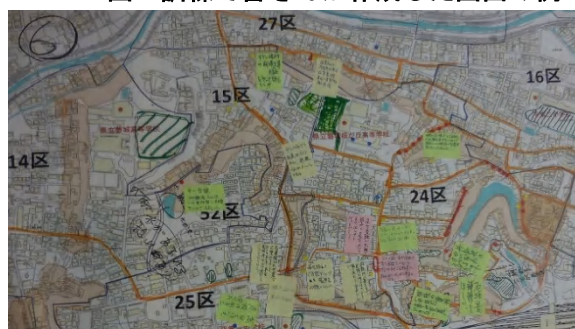
■ 高校生の取組や災害に関する情報提供

- 磐城桜が丘高校の皆さんにより、自主的に作成したハザードマップ(地区の危険箇所等を表示)、避難時の健康維持にも役立つ「磐女体操」を紹介いただきました。
- 事務局から、全国の土砂災害の発生状況、地区内の災害危険性(土砂災害警戒区域の指定状況など)、気象庁による大雨警報・土砂災害警戒情報や市による避難情報などについて情報提供を行いました。

高校生の皆さんのハザードマップ発表



図上訓練で皆さんが作成した図面の例



■ 図上訓練の結果と主なご意見

○ 地域の危険な場所などに関するご意見

- ・ 崖などが多く土砂災害が起こりやすい地形の状況、避難の際に心配な狭い道路、高齢者が多いなど避難上での心配など、地域の心配な点が地図上で確認できました。

○ 今後の取り組みに関するご意見

- ・ 今回の図上訓練で危険箇所などが具体的に把握されたので、今後の防災まちづくりに活かしていくべきであること、また、その改善などに市には取り組んでほしいことなどの意見が出されました。



図上訓練の成果の発表の様子

次回以降の防災まちづくりワークショップの予定

今年度は、下記の予定で開催します。第2回からでも参加できるプログラムとなっていますので、是非ご参加ください。

回数	時期	取り組み
第2回	10月8日 19時から (城山公民館)	○取り組みの全体像の共有 ○総合防災訓練のふりかえり(地図による地区の防災上の課題の再確認)
第3回	11月	○まち歩きによる防災上の課題の現地確認
第4回	12月	○地区の防災上の課題の整理
第5回	2月	○ハザードマップの作成 ○2年目の活動計画の検討